

取扱説明書

ラック形非常用放送設備 特別注文音声用 増設階情報メモリーカード



このたびは、増設階情報メモリーカードをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

・この取扱説明書とラック形非常用放送設備WL-8000/8500の工事説明書 書き込み編をよくお読みのうえ、 正しくお使いください。特に「安全上のご注意」(4ページ)は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使い ください。

お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときにお読みください。

商品概要

- ・増設階情報メモリーカード(以下、本メモリーカード)は、ラック形非常用放送設備WL-8000/8500(以下、 本体)の専用品です。お客様仕様の階情報データを書き込んだ状態で、付属のPCカードアダプターに差し込ま れています。
 - また、ご提供する増設階情報の内容によっては、増設メモリーボードを付属しています。
- ・本メモリーカードには、増設階情報データと階情報管理データが書き込まれています。階情報管理データは、設定支援ソフトで階情報を参照するときに使用します。

付属品をご確認ください

(注1) 増設メモリーボード付属の有無は、ご提供する増設階情報の内容によります。 品番Z-A018-**の *** (2桁番号) をご確認ください。

	** (2桁番号)		
増設メモリーボード付属:あり	90、91、92		
増設メモリーボード付属:なし	10、30、31、60、61		

記号のみかた



:該当する機能を使用するにあたり、制限事項や注意事項が書かれています。

もくじ

はじめに	商品概要 ····································	はしめ

操作	本体への書き込み手順	操作
必要な とき	故障かな!?	なとき

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように 説明しています。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

警告 この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています(下記は絵表示の一例です)。







使用上のお願い

- ・本メモリーカードは、PCカードアダプターに挿入してありますので、取り外さないで本体のPCカードスロット に挿入してください。
- ・消防検査終了後に階情報音声を変更するときは、所轄消防署の確認を受けてください。
- ・静電気による破損を防止するために、取り付け作業を始める前に金属部に手を触れ、人体に帯電している静電気 を放電してください。
- ・本メモリーカードおよびPCカードアダプター、増設メモリーボードは、曲げたり、強いショックを与えたり、 水にぬらしたりしないでください。
- ・使用温度範囲は0 ℃~+40 ℃です。この温度範囲以外で使用すると、内部の部品に悪影響を与え、故障または 誤動作の原因となります。



本メモリーカードに納められている増設階情報データを本体に書き込む手順を示します。



増設メモリーボードの取り付けのしかた

増設メモリーボードが付属されている場合は、本メモリーカードを挿入する前に本体(非常操作ユニット WK-ER500)に取り付けておく必要があります。 ※増設メモリーボードが付属されていない場合は、この作業は不要です。

- 1 本体の電源が「切」であることを確認する
- 2 本体の操作パネルを開く
- 3 増設メモリーボードをボードに表示の上向 き矢印の方向にする
- 4 増設メモリーボードを非常操作ユニット
 (WK-ER500)側の基板スペーサー(白色のナイロン部品)に挿入する
 - ※ ボード4スミの「PUSH」のうち、左側の2か所を 押して差し込みます。



5 右側2か所の「PUSH」の位置を押してコネ クターを挿入する



メモリーカードの挿入のしかた

お客様仕様の増設階情報データを本体に書き込むために、本メモリーカードを本体(非常操作ユニットWK-ER500)に挿入します。

※増設メモリーボードが付属されている場合は、必ず増設メモリーボードを取り付けてから行ってください。

1 本体の操作パネルを開く

2 液晶画面が通常画面になっていることを確認してから、CPU基板上のPCカードスロットに 挿入する

挿入すると、一瞬アクセス表示灯が点灯してカードが認識されます。



増設階情報データの書き込み

増設階情報データの書き込みのしかた

本メモリーカード内のお客様仕様の増設階情報データを、本体に書き込みます。 本体工事説明書 書き込み編「書き込み作業 その他の設定」の項もあわせてお読みください。



自動的に再起動します。

再起動完了後にアクセス表示灯が消灯している ことを確認してメモリーカードを取り出します。



●データ転送中は、絶対にメモリーカードを取り出さないでください。データが破壊される恐れがあります。

9

階情報の設定

階情報の設定のしかた

階情報のメッセージ内容は、付属のコード表に記載しています。 コード表を参照しながら、階別信号に対応するお客様仕様の階情報を設定します。 すべての階情報を設定したあと、データの保存を行い、書き込みを終了します。 本体工事説明書 書き込み編「書き込み作業 非常放送設定」の項もあわせてお読みください。

番号	操作	画面
-	_	
1	液晶画面になにも表示されていない状態のときに、動作選択 を 3回押す <書き込みモード>パスワード入力画面が表示されます。	
2	マイクドア内テンキースイッチを使用してパスワードを入力し、 確定 を押す 入力したパスワードは「******」で表示されます。お買い上 げ時の設定は「999999」です。	 ハスワートを入刀 [******] 入力終了→確定 ① ③ 又テム構成 2 非常放送 ③ 緊急放送 ④ 入出力設定 ○ 公式
3	パスワードが正しければ、書き込みメニュー画面が表示されます。 これで書き込み作業を開始できます。 [2]を押し、[確定]を押す 非常放送メニュー画面が表示されます。	 ☆ 画 箇 → 前 房
4	1]を押し、 確定 を押す 階別信号No.設定画面が表示されます。	▲ 階別信号 ⁻ 2 出火連動設定 3 音声警報 4 汎用出力有無 移動→▶■ /選択終了→確定
5	 階別信号が入力したときに、出火階(出火階を示す出火階表示 灯<赤>と作動表示灯<緑>が点灯)となる非常選択スイッチを 設定します。 階別信号No.を入力する 【例】階別信号No.1を設定します。 □万押1 確定を押す 	I 確定 選択→▲▼ 人力終了→匯定 (< 階別信号・非常SW> 階別信号No: 1 1: 確定
6	非常選択スイッチNo.を入力する 【例】階別信号No.1を非常選択スイッチNo.1とNo.2に割り当てま す。 「, 、2を押し、確定を押す	<
7	 階別信号が入力したときに、放送する階情報を設定する 【例】階別信号No.1を階情報No.120に割り当てます。 ・取消を押して表示値を消す ・1、2、0を押し、確定を押す ※確定を押す前に モニター音量 を押すと、選択した階情報をモニタースピーカーからの音声で確認できます。 	【取消】 【「取消】 【「「「」」」 【「「」」」 【「「」」」 【「「」」」 【」、2、0、確定 【」 【「」、2、0、確定 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【」 【】 【」 【】 【」 【】

上表の5~7を繰り返して、各階別信号No.に対する階情報を設定します。

すべての階情報の設定が終わったら、データの保存を行い、書き込みを終了します。保存の方法は本体の工事説明書 書き込み編「書き込み作業 書き込み作業の開始と終了」をお読みください。

故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で症状を確かめてください。

これらの処置をしても直らないときや、この表以外の症状のときは、販売会社へご相談ください。

症状	原因・対策	参照ページ
本体画面に「<異常詳 細表示>増設メモリー ボード異常 ボードを 確認してください」と 表示されている	 ●増設メモリーボードは本体に正しく取り付けられていますか? →正しく取り付けられているかどうかを確認してください。 	7
本体画面に「 <pcカー ド認識失敗>PCカー ドを正しく挿入してく ださい」と表示されて いる</pcカー 	 ◆本体が増設階情報メモリーカードを認識できていません。 ◆PCカードアダプターは正しく挿入されていますか? 正しく挿入すると、アクセス表示灯が一瞬点灯します。 アクセス表示灯が点灯したことを確認してから、再度 書き込み操作を行ってください。 ◆PCカードアダプターからメモリーカードが外れてい ませんか? 付属のPCカードアダプターに、クリック音がするま でメモリーカードをしっかり挿入してください。 	8
本体画面に「<異常詳 細表示>増設非常音源 (CPU基板)読込失敗 データ内容を確認して ください」と表示され ている	 ●増設階情報データが本体に正しく書き込みできていません。 ●再度、増設階情報メモリーカードを挿入して書き込みを行ってください。 	7 10
本体画面に「<異常詳 細表示>増設非常音源 (増設基板)読込失敗 データ内容を確認して ください」と表示され ている		/~10

必要なとき

■使いかた・お手入れ・修理などは、まず、お買い求め先へご相談ください。

■その他ご不明な点は下記へご相談ください。

システムお客様ご相談センター

電話 ジール 0120-878-410 受付:9時~17時30分(土・日・祝日は受付のみ) ※携帯電話からもご利用になれます。

ホームページからのお問い合わせは https://connect.panasonic.com/jp-ja/support_cs-contact

ご使用の回線(IP電話やひかり電話など)によっては、回線の混雑時に数分で切れる場合があります。

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて】

パナソニック コネクト株式会社およびグループ関係会社は、お客様の個人情報をご相談対応や修理対応などに利用 させていただき、ご相談内容は録音させていただきます。また、折り返し電話をさせていただくときのために発信 番号を通知いただいております。なお、個人情報を適切に管理し、修理業務等を委託する場合や正当な理由がある 場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口に ご連絡ください。

パナソニック コネクト株式会社 パナソニック エンターテインメント&コミュニケーション株式会社

〒812-8531 福岡県福岡市博多区美野島四丁目1番62号